

「一日一問 - 自分で学ぶ目録のチェックポイント」

札幌医科大学 小林 靖明

大阪市立大学 川西 幹雄

東 京 大 学 床井啓太郎

この実務研修の今年度のテーマは「目録所在情報サービスの品質管理(向上)」です。そのためには目録担当者自身のスキルアップとその維持が欠かせません。それに総合目録の形成は個々の担当者一代限りで終わるものではありませんから、次代の担当者にもその水準を引き継ぎ、さらなる引き上げを期待しなければなりません。しかし総合目録でのヒット率の向上は反面、初心者レベルの担当者にとっては「場数を踏む」機会が減ったことを意味し、また入力インターフェイスの改善は「なんとなくデータができてしまう」危険性を増したといえないでしょうか。その結果、突然難易度の高い資料が現れて呆然とする、ということが増えてくると危惧します。

そういう時、目録業務に限ったことではありませんが、疑問解決を人に聞くのに頼ることは、手っ取り早くはありますがそればかりではなかなか身には付いてくれません。自分で考えて解決する習慣を身につけることが必要となります。一人一人の担当者は「目録の水準」や「スキル」だけではなくそのような態度をも次代に引き継ぐ、大げさに言えば「義務」があるのではないのでしょうか。

私たちは各担当者がカタログニングのスキルを身につける一つの方法として、間違いやすい例を問題形式で経験するのがよいのではないかと考えました。今回作成したものが業務で出会うすべてのケースをカバーしているわけではありませんしそのこと自体が目的ではありません。ただ、疑問点は「自分で」目録規則やコーディングマニュアルを調べる、という姿勢を身につけることに主眼を置きました。

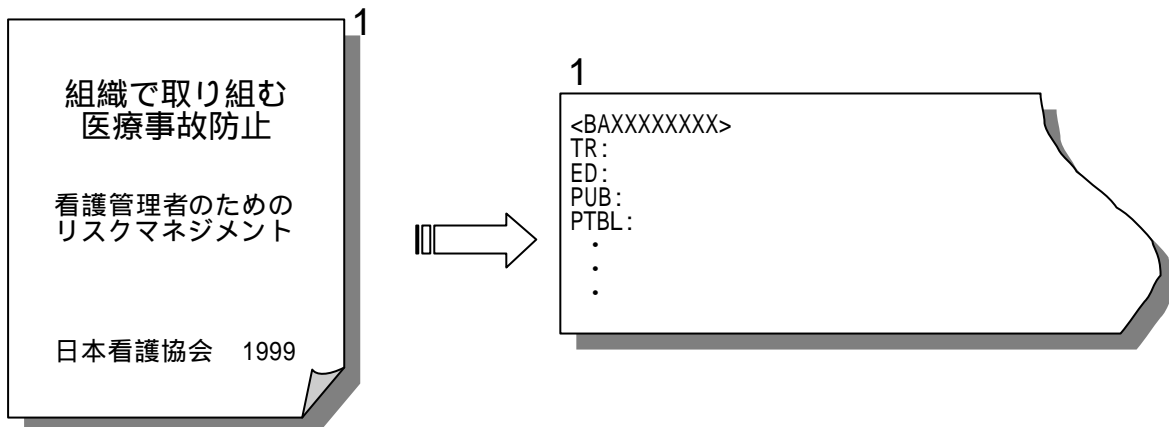
メンバー中、小林が書誌調整業務で現れたケースを蓄積していました。それらを基礎に作ったのがこの問題集です。医科大学図書館勤務というところから理科系の資料にかたよりが見られ、また時間の制約から荒っぽいところや誤りがあるかもしれません。その点をご了承の上、あくまで一例としてご覧いただき、「私のところならこんな問題が作れる」と考えていただければ私たちにとっては光栄です。

それでは以下12問、どうぞご覧ください。皆さんのスキルアップの一助となれば幸いです。

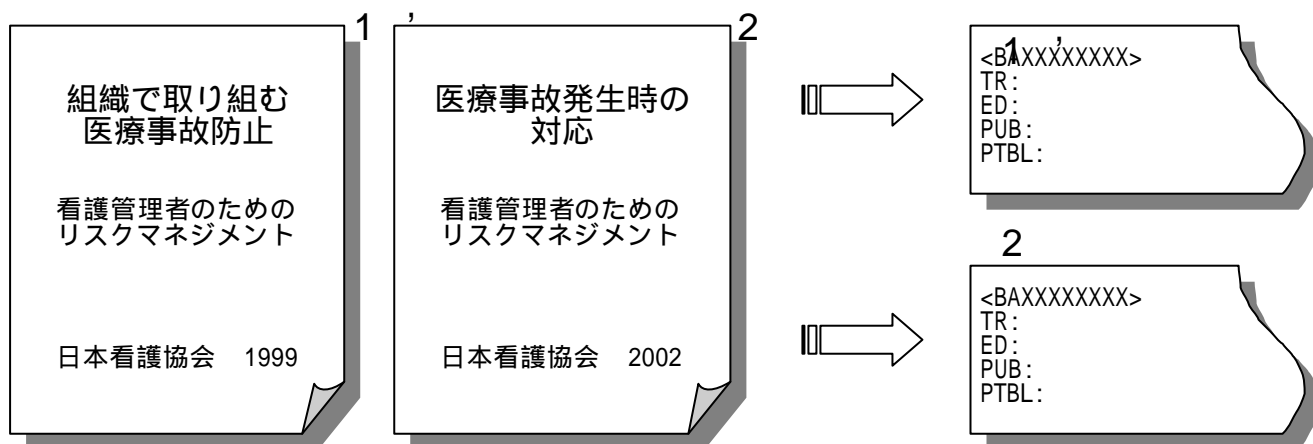
注)設問自体はすべて実際にあった書誌調整のケースを基にしていますが、問題の形にする際、わかりやすい問題とするために一部書誌データをアレンジしている部分があります。したがって実在の書誌データとは異なる場合がありますのでご了承ください。

「副書名から PTBL」

問題： 『組織で取り組む医療事故防止・・・』を受け入れたが、書誌をとるとどうなるだろう？



その後、大きさ、デザイン、出版者等が共通で色が異なる 『医療事故発生時の対応・・・』を受け入れた。それぞれの書誌はどうなるだろう？



ポイント！

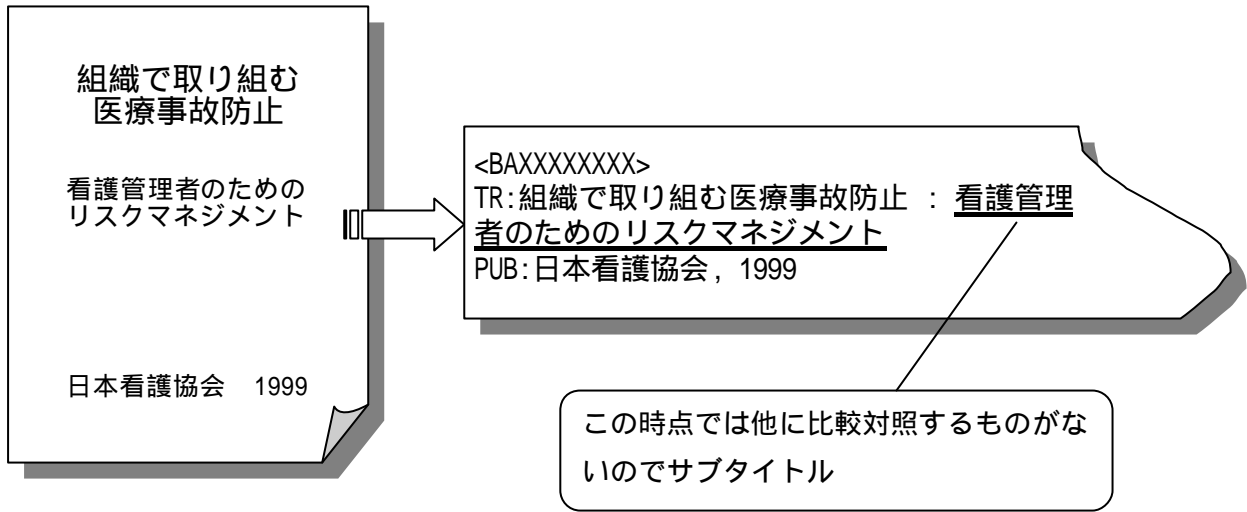
1 『組織で取り組む医療事故防止・・・』を単独で受け入れた場合と、
1 に加え 2 『医療事故発生時の対応・・・』がそろった場合の書誌のと
り方の変化に注意して考えてみよう

ヒント

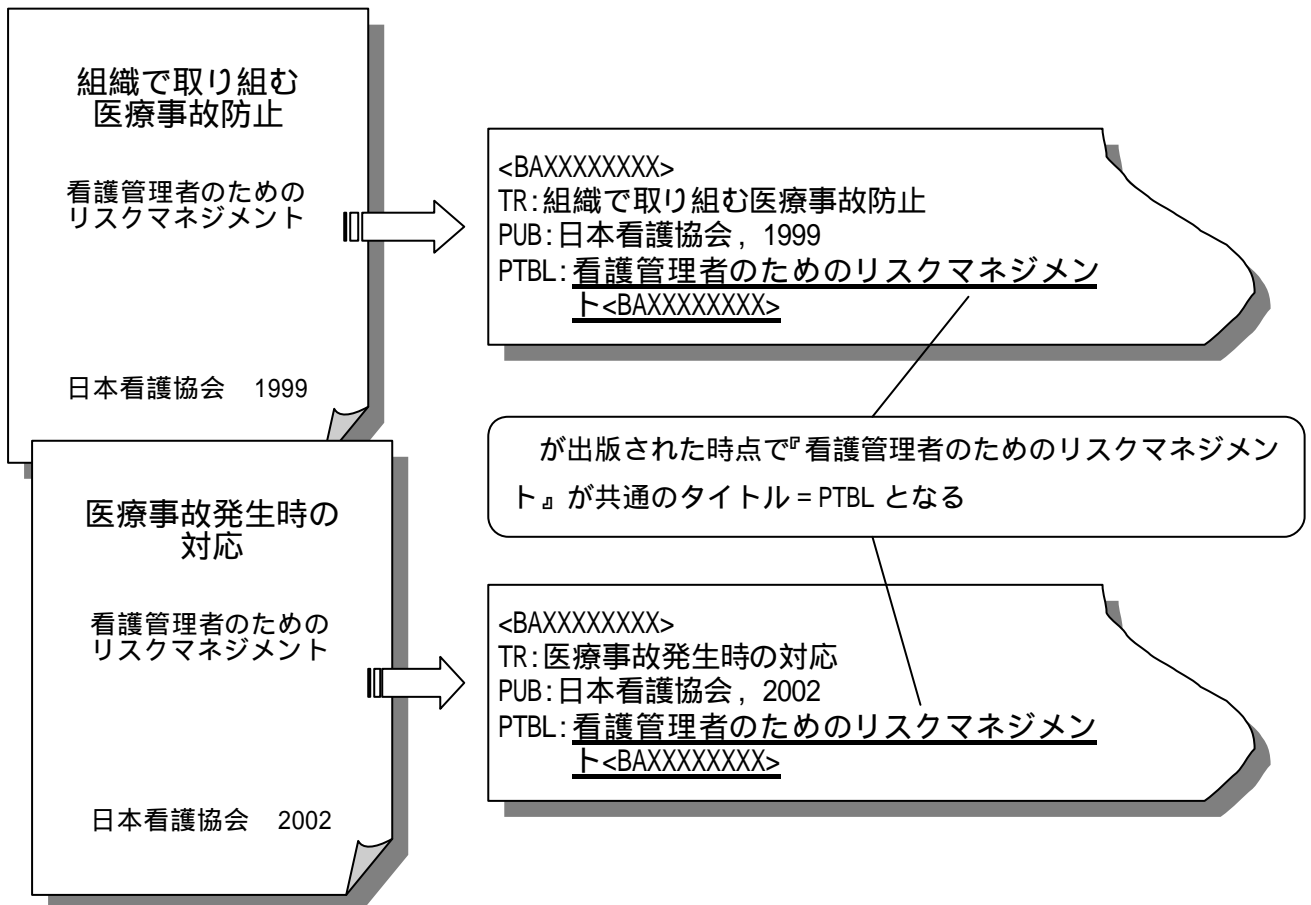
目録情報の基準 第4版 4.2.1 書誌単位
コーディングマニュアル 2.0.1 固有のタイトル

「副書名から PTBL」 解答例

『組織で取り組む医療事故防止・・・』を単独で受け入れた時点の書誌



『組織で取り組む医療事故防止・・・』に加え 『医療事故発生時の対応・・・』がそろった場合の書誌



「副書名から PTBL」 解説

目録情報の基準 第4版 p. 29

4.2.1 書誌単位 2. 集合書誌単位

物理的に複数の資料からなり、個々の資料が...書誌的に他と区別でき、同時に、全体としても共通のタイトル、著者等によって書誌的に他と区別できる場合に、この全体に対応する書誌的記録を集合書誌単位という。また、個々の資料は単行書誌単位に相当する。集合書誌単位には、次のものが該当する。

- ・ シリーズ
- ・ 全集、講座等のセットもの

集合書誌単位は、多段階の階層構造をとることがある

コーディングマニュアル 2.0.1C 注意事項

既に登録されている資料の続編が刊行されたときに、既存の書誌レコードではタイトル関連情報として処理されていた部分を、続編の刊行によって「固有のタイトル」として扱わなくてはならない場合がある。

また、既存の書誌レコードではタイトル関連情報として処理されていた部分を、続編の刊行によって親書誌レコードの本タイトルとして扱わなくてはならない場合もある。

このようなときは、既存の書誌レコードの本タイトルを変更し、今まで本タイトルあるいはタイトル関連情報として扱われていた部分は、集合書誌単位のタイトルとして親書誌レコードを改めて作成し、書誌構造リンク形成を行わなければならない。

NACSIS-CAT/ILL Q&A DB 管理番号 9300071400

| タイトル | 複数資料に共通する語句は親書誌になり得るかどうか | ファイル | 図書 |
|------|--|------|----|
| 回答内容 | 複数の資料に共通して出てくる同一の語句は、親書誌の標題として採用するのが妥当ですが、親書誌になるものは厳密に限定できない部分があります。LCの規定ですと出版者叢書については、シリーズ名とせず注記に回してしまいましたが、センターでは何を親にするか、厳密には決めておりません。従って、 <u>基本的には複数の資料に共通して現れてくれば、親となり得ます。</u> また、洋書の出版者叢書についてはLCの規定に従い、注記としておりますが、現在は守られていないようです。尚、親か否かの他にも注記の可能性もありますので検討させて下さい。 | | |

[解説]

NC レコードにおいて親書誌として採用するものの中には、複数の資料がそろって初めてシリーズ名とみなすかどうかを判断できるものもある（～シリーズなどの明記がないものなど）。こうした例の場合、比較対照する資料がない時点においては、当該部がサブタイトルや NOTE 等に記述されているケースがあり、複数の資料がそろい「共通のタイトル」とあるとの判断が下された時点で、改めて調整を行い PTBL にリンクする場合もあるので注意が必要。

「著者名典拠の言語」

Bushido
-the soul of Japan-
武士道

新渡戸稲造
Inazo Nitobe

* テキストも英語の英語版

問題： 著者名典拠ファイルには「新渡戸，稲造」の日本語統一標目形をもつレコードしかなかった。そこで "Nitobe, Inazo" の著者名典拠を新たに作ったのだが・・・
この対応は正しいだろうか、誤りだろうか？
またその場合の根拠となる規則は何なのか、考えてみよう。

ヒント

目録情報の基準 第4版 8.2 著者名典拠レコード
コーディング・マニュアル 第8章 著者名典拠レコード

[解答・解説]

目録情報の基準 第4版 p. 50

8.3.3 他の目録規則による標目の形

目録システムにおける著者名典拠レコードは、和洋の区別をせず、1 著者 1 レコードを原則としている。

コーディング・マニュアル 8.0.2A A1

ある著者に対して各著作の原版で用いている主な言語が日本語、中国語、韓国・朝鮮語である場合は、日本名と判断し、統一標目形は NCR87R 及び本マニュアル第8章の規定に基づいて記述を行う。

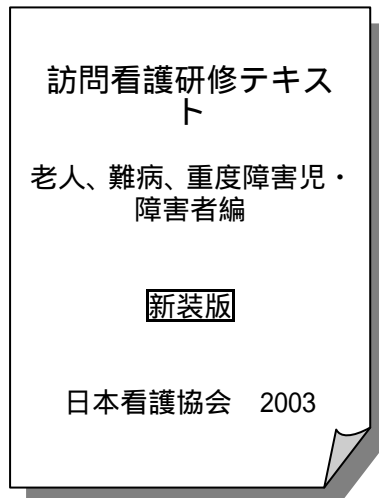
目録情報の基準 第4版 p. 50

8.3.3 他の目録規則による標目の形

統一標目形の形を決定する際に適用しなかった目録規則（NCR の適用時には AACR2，AACR2 の適用時には NCR）に基づく標目の形が必要な場合は、著者名典拠レコードの SF フィールド（から見よ参照）にその標目の形を記録する。

➡ 「新渡戸，稲造」の典拠ファイル中の SF フィールドに、"Nitobe, Inazo" の標目形を記録した上リンク **標目形の違いによって新たに典拠ファイルは作成しない**

「新装版は ED か VOL か」



- ・ 標題紙に「新装版」の表示あり
- ・ 「新装」でない前版ページ数 483 ページ
「新装版」ページ数 496 ページ
- ・ 前書きに「今回の「新装版」の発行に際しては、第 2 章の訪問看護制度の記述と共に・・・全面的に改訂いたしました」の記述あり

問題：この場合、「新装版」の表示は書誌中 VOL に記録すべきだろうか、ED に記録すべきだろうか？

ヒント
コーディング・マニュアル 2.2.2 ED

[解答・解説]

コーディング・マニュアル 2.2.2H 注意事項

H1：

表示されている、版や刷を意味する情報が本当に版表示であるかどうかは慎重に判断しなければならない。・・・「刷」と表示されていても、内容的に変更があったことが他の情報源、あるいは本文中等から容易に判明するならば、その「刷」の情報を ED フィールドに記録することができる。その場合は、記録の根拠を NOTE フィールドに記録する。ただし、その他の情報により明らかな場合は記録する必要はない。

H3：

装丁に関する版表示は ED フィールドでなく、VOL フィールドに記録する。したがって、NCR87R2.2.1.1A(版表示とするものの範囲)の「新装版」「豪華版」は、ED フィールドでなく VOL フィールドに記録する。この他に、次のような装丁に関する表示も、版表示とはしない。

革装版、並装版、改装版、特装版、和装版

[解説]

一般的に「新装版」は、コーディング・マニュアル 2.2.2H3 注意事項にあるように、「装丁に関する版表示」であるので、ED フィールドではなく VOL フィールドに記録することになる。

ただしコーディング・マニュアル 2.2.2H1 にもあるように、通常は版表示として採用しないものであっても、内容的に変更があったことが本文中等にはっきり明記しており、それを根拠とした表示であることがわかっている場合には、NOTE フィールドに記録の根拠を記録した上、ED に記録する場合もあり得る。表示の表現自体も判断の大きな指標とはなるが、実際に内容の改訂があったかどうかを慎重に判断すること。

「VOL フィールドのコロン」

```
VOL:: pbk  
VOL:: hbk  
TR:The Hellenistic  
  settlements in Europe  
PUB: Berkeley : University of  
  California Press, c1995
```

:: hbk

```
VOL:v. 1  
VOL:v. 2  
TR: Funk & Wagnalls standard  
  dictionary ...  
PUB: New York : Funk & Wagnalls,  
  C1995
```

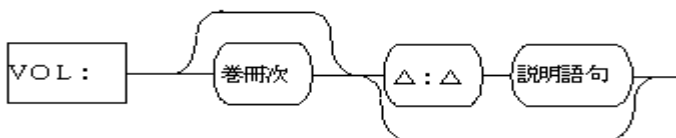
:v. 1

問題：上記例のように VOL フィールドに打たれているコロンは1つの場合と2つの場合がある。
どうしてだろうか？その根拠と共に考えてみよう。

ヒント
コーディング・マニュアル 2.1.11 VOL

[解答・解説]

コーディング・マニュアル 2.1.11B 記述文法



*スペースが先頭に来る場合、先頭のスペースは省略される。

コーディング・マニュアル 2.1.11D フィールド内容とデータ要素

VOL フィールドには、出版物理単位の巻冊次及び説明語句をデータ要素として記録する。

コーディング・マニュアル 2.1.11F2 説明語句

ここでいう「説明語句」は、ISBN の説明語句を指す。ISBN の説明語句として、装丁に関する表示等が記録される場合がある。

[解説]

VOL フィールドに記録される要素としては、巻冊次（1、2、v. 1、v. 2 など）と説明語句（hbk、pbk、総革版など）があり、このうち説明語句は巻冊次に続いて「 : 説明語句」の文法で記述される。また、スペースが先頭に来る場合、先頭のスペースは省略されるという決まりがあるため（コーディング・マニュアル 2.1.11B）巻冊次がなく説明語句のみ記述する場合には、実際には「 : 説明語句」の形で記述される。このため VOL フィールドに説明語句のみ記述する場合は、もともとあったコロんとあわせて2つのコロんが続けて記述されるのである。

「PHYS の書き方-和洋の違い」

問題：前付け 12 ページ、本文 134 ページ、図版入りで高さ 27cm の図書がある。PHYS フィールドを和洋それぞれを想定して記述してみよう

ヒント
コーディングマニュアル 0.1.2 和資料と洋資料

[解答・解説]

コーディング・マニュアル 0.1.2 和資料と洋資料

目録対象資料を登録する場合、和資料ならば「日本目録規則 1987 年版改訂版」を適用し、洋資料ならば「英米目録規則第 2 版(1988 年改訂、1993 年修正)」を適用し、書誌ファイルに入力する。

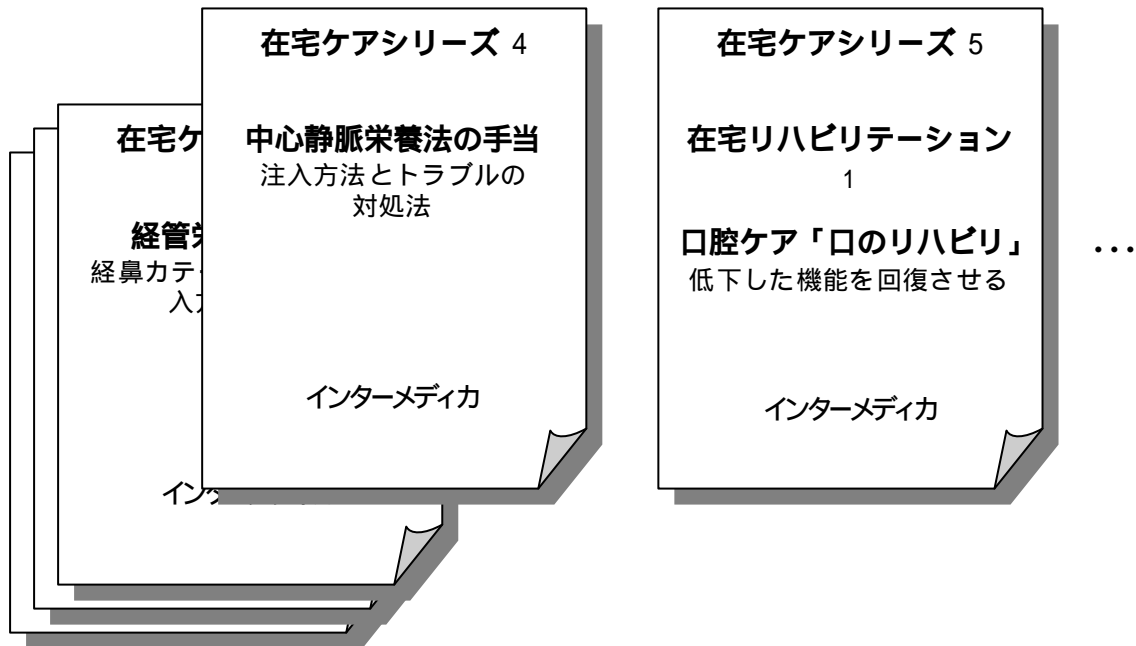
和資料： PHYS: xii, 134p. : 図版 ; 27cm

洋資料： PHYS: xii, 134 p. : ill. ; 27 cm

[解説]

ちょっとした違いだが、意外と目立つ間違い。スペースの場所に注意しよう。また PHYS に限らず区切り記号を入力者が入れる必要のある、なしなどはクライアントによって異なるのできちんと把握しておこう。

「中位の書誌：例題」



問題：「在宅ケアシリーズ」全7巻中の4巻と5巻のTRとPTBLを記述してみよう

ヒント

コーディングマニュアル 2.0.2 書誌構造
コーディングマニュアル 2.3.1 PTBL
目録情報の基準 第4版 4.3.1 書誌構造の表現

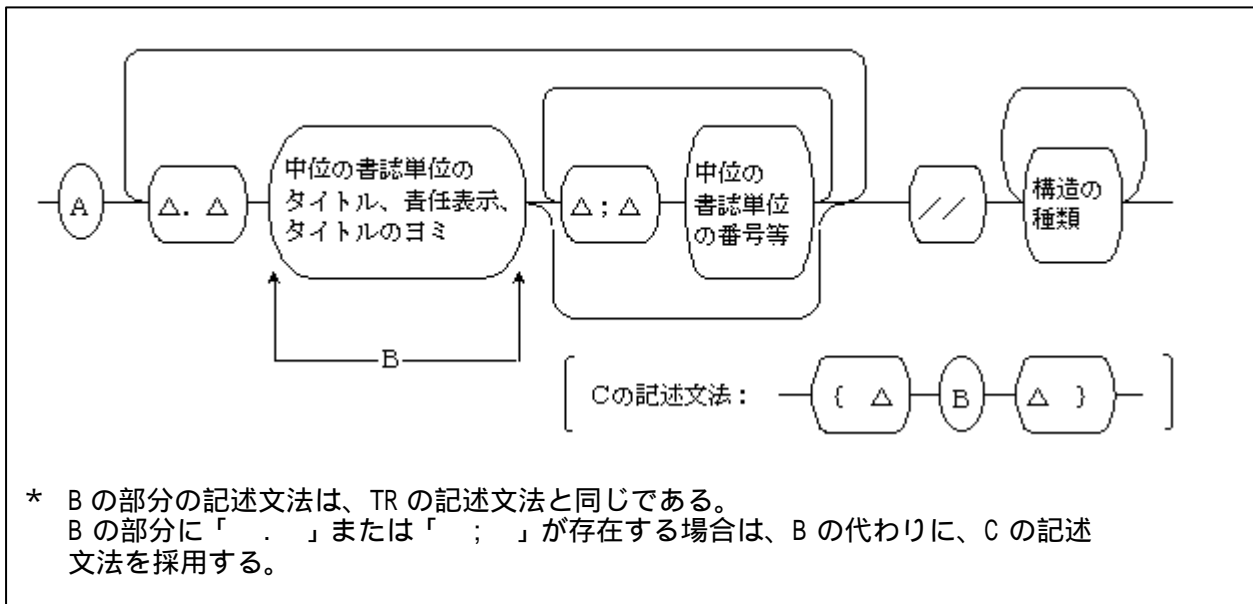
[解答・解説]

コーディング・マニュアル 2.0.2A イ) 3階層以上の書誌構造を持つ資料の場合

書誌構造が3階層以上になる場合、単行書誌単位と最上位の集合書誌単位とに対応する書誌レコードを作成し、両者間で書誌構造リンク形成を行う。

中位の書誌単位については、独立した書誌レコードは作成せず、子書誌レコードのPTBLフィールド中に記録する。

コーディング・マニュアル 2.3.1B 記述文法



目録情報の基準 第4版 p. 37

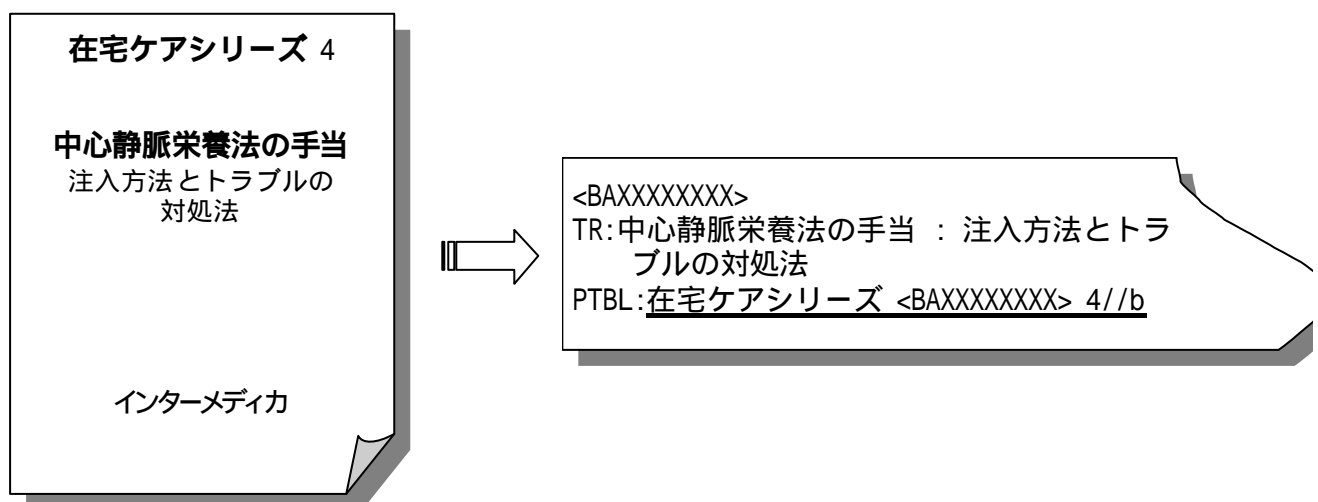
4.3.1 書誌構造の表現

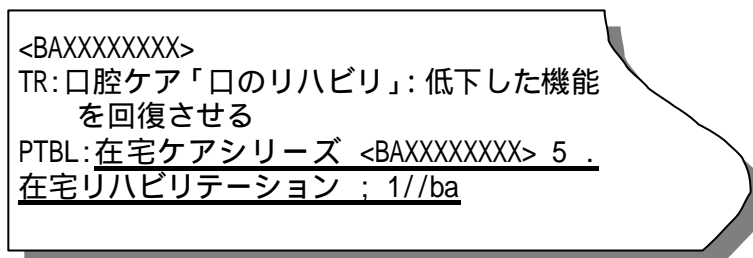
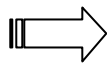
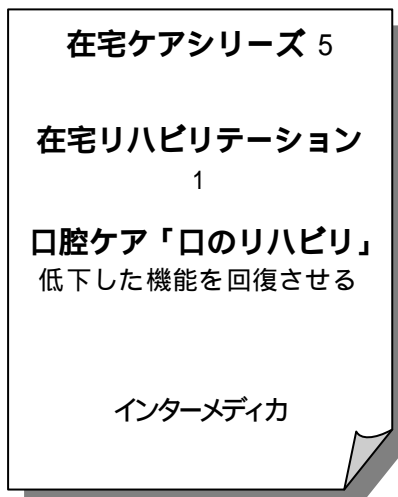
総合目録データベースでは、この書誌構造（3階層以上の書誌構造）を次のように表現する。

- ・子書誌レコードのPTBLフィールドの<>の後に、最上位の集合書誌単位に対する番号等、続けて中位の書誌単位のタイトル、責任表示、タイトルのヨミ及び番号等を記録する
- ・中位の書誌単位の情報のうちPTBLフィールドに記録できないものは、子書誌レコードの該当するフィールド（VT, AL, NOTE等）に記録する。

例えば、中位の書誌単位のタイトルである「中世とルネサンスの音楽」に対する原書名「Musik des Mittelalters und der Renaissance」は、子書誌レコードのVTフィールドに記録する。

[解答]





[解説]

在宅ケアシリーズ 4 巻は 2 階層の書誌、在宅ケアシリーズ 5 巻は 3 階層の書誌になる。5 巻の方では「在宅ケアシリーズ」が最上位の集合書誌単位となり、「口腔ケア「口のリハビリ」: 低下した機能を回復させる」が単行書誌単位、「在宅リハビリテーション」が中位の書誌単位となっている。中位の書誌である「在宅リハビリテーション」は PTBL「在宅ケアシリーズ」に続いて記述される。中位の書誌の入力文法はやや細かいので、コーディングマニュアルをしっかりと確認しておこう。

[チャレンジ!] 中位の書誌がバランスしない書誌構造を持つもの

| | | | |
|--|---|---|--|
| 在宅ケアシリーズ 4 中心静脈栄養法の手当 注入方法とトラブルの 対処法 インターメディカ | 在宅ケアシリーズ 5 在宅リハビリテーション 1 インターメディカ | 在宅ケアシリーズ 6 在宅リハビリテーション 2 インターメディカ | 在宅ケアシリーズ 7 在宅リハビリテーション 3 日常生活に必要な リハビリテーション インターメディカ |
|--|---|---|--|

問題：上記の標題紙を参考にして「在宅ケアシリーズ」4~7巻の書誌をとってみよう

ヒント

コーディングマニュアル 2.0.2 書誌構造
目録情報の基準 第4版 4.3.1 書誌構造の表現
目録システム講習会テキスト(図書編)第2講 目録情報の基準

[解答・解説]

コーディング・マニュアル 2.0.2A ウ) バランスしない書誌構造をもつ資料の場合
書誌構造を持つ一群の資料のうち、一部の巻冊に「固有のタイトル」がなく、それだけでは単独に書誌レコードを作成することができない場合、その巻冊に該当する資料は親書誌レコードにVOLフィールドの追加という形で記録する。

目録情報の基準 第4版 p. 40

4.3.1 書誌構造の表現 バランスしない書誌構造

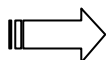
「バランスしない書誌構造」とは、集合書誌単位を構成する個々の出版物理単位が、同一の書誌階層に並ばないことをいう。例えば、ある集合書誌単位について、一部の出版物理単位は3階層の書誌構造で表現され、他の出版物理単位は2階層の書誌構造で表現されるといった場合、書誌構造は「バランスしない」ことになる。

具体的には、全集の別巻のように、シリーズ/セットものの中でその巻の名称だけが固有のタイトルでないものであったり、第2巻までは固有のタイトルがないのに、第3巻以降固有のタイトルが付くようになった、というような例が考えられる。

このような場合でも、レコードの作成単位は、書誌単位と固有のタイトルによって決定する。すなわち、固有のタイトルを有するものについては子書誌レコードを作成し、そうでないものについては親書誌レコードに記録する。

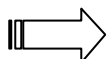
[解答]

在宅ケアシリーズ 4
中心静脈栄養法の手当
注入方法とトラブルの
対処法



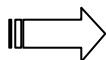
<BAXXXXXXXXX>
TR: 中心静脈栄養法の手当 : 注入方法とトラ
ブルの対処法
PTBL: 在宅ケアシリーズ <BAXXXXXXXXX> 4//b

在宅ケアシリーズ 5
在宅リハビリテーション
1



<BAXXXXXXXXX>
VOL:1
VOL:2
TR: 在宅リハビリテーション
PTBL: 在宅ケアシリーズ <BAXXXXXXXXX> 5-6
//b

在宅ケアシリーズ 6
在宅リハビリテーション
2



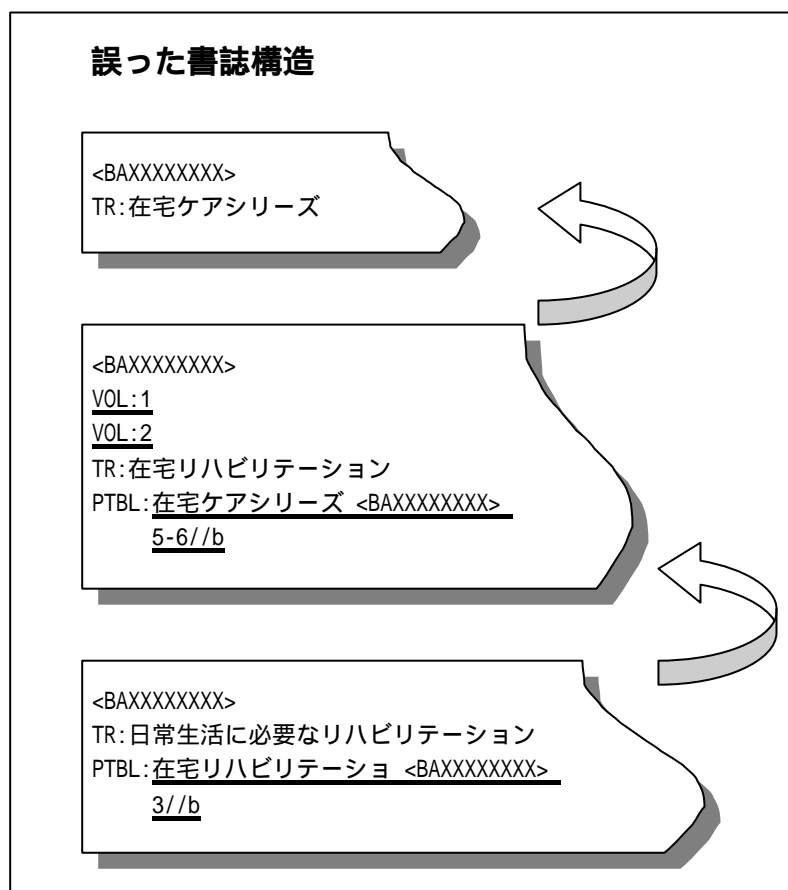
<BAXXXXXXXXX>
TR: 日常生活に必要なリハビリテーション
PTBL: 在宅ケアシリーズ <BAXXXXXXXXX> 7 . 在
宅リハビリテーション ; 3//bb

在宅ケアシリーズ 7
在宅リハビリテーション
3
日常生活に必要な
リハビリテーション

[解説]

在宅ケアシリーズ 4 巻は 2 階層の書誌、5 巻、6 巻は 2 階層で VOL 展開している書誌、7 巻は 3 階層の書誌になる。7 巻では「在宅ケアシリーズ」が最上位の集合書誌単位となり、「日常生活に必要なリハビリテーション」が単行書誌単位、「在宅リハビリテーション」が中位の書誌単位となっている。中位の書誌である「在宅リハビリテーション」は PTBL「在宅ケアシリーズ」に続いて記述される。

在宅ケアシリーズ 5、6、7 巻だけを取り出してみると、下位の書誌階層がバランスしない書誌構造になっているが、この構造に引っ張られて 書誌を 書誌にリンクさせないように注意



目録システム講習会テキスト（図書編）目録情報の基準 2. 図書書誌レコード

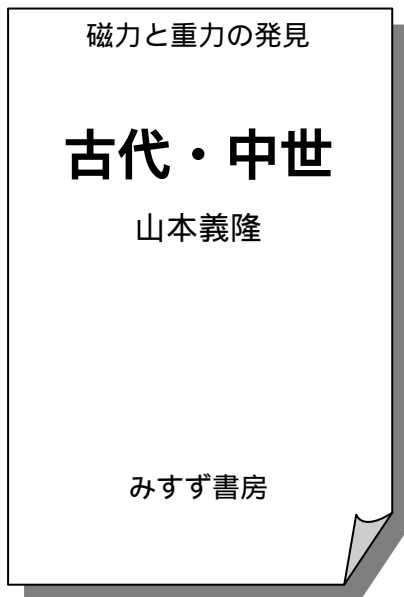
(b)3 階層以上の書誌構造の表現

「最上位の集合書誌単位」と「単行書誌単位」の 2 レコード で表現する。その間の「中位の書誌単位」に関する情報は、子書誌レコードに記録する。

書誌階層が何階層であっても、レコード表現としては最大上下 2 レコードであることに注意すること！

「TR と VOL」

以下の図書を受け入れようとして NACSIS-CAT を検索したところ、関連する図書も含め右の三つの書誌がヒットした



<BA62206880>

VOL: ISBN: 4622080311
TR: 古代・中世 / 山本義隆 [著]
PUB: 東京 : みすず書房 , 2003.5
PHYS: v, 304, 20p : 挿図, 肖像 ; 20cm
PTBL: 磁力と重力の発見 / 山本義隆 [著]

作成館 : 出版大学図書館
所蔵館 : 3 館

<BA62140705>

VOL: ISBN: 462208032X
TR: ルネサンス / 山本義隆 [著]
PUB: 東京 : みすず書房 , 2003.5
PHYS: v, p305-604, 18p : 挿図, 肖像 ; 20cm
PTBL: 磁力と重力の発見 / 山本義隆 [著]

作成館 : 記述大学図書館
所蔵館 : 4 館

<BA62206982>

VOL: ISBN: 4622080338
TR: 近代の始まり / 山本義隆 [著]
PUB: 東京 : みすず書房 , 2003.5
PHYS: v, p605-947, 79p : 挿図, 肖像 ; 20cm
PTBL: 磁力と重力の発見 / 山本義隆 [著]

作成館 : 記述大学図書館
所蔵館 : 4 館

問題 1 . A の書誌は (1) どのように登録するべきか。 (2) 必要な手順を示せ。

問題 2 . 問 1 の根拠を示せ

ポイント!

他館が作成した書誌の修正はどのように行うべきか。

[解答例] (1) どのように登録すべきか

～ の書誌は、PTBL を TR に変更、TR は VOL に変更の上、所蔵登録を行う。

(2) 必要な手順

ア． の書誌の作成館である第一大学と 、 の書誌の作成館である記述大学に
(1) の方向での書誌調整の依頼を行う。

イ．アの処理の完了を確認してから訂正された書誌に所蔵を登録する。

目録システムコーディングマニュアル

21.0 図書書誌レコード修正指針

21.1 図書書誌レコード修正 修正事項一覧

統合された書誌の例

VOL: 古代・中世 ISBN: 4622080311
VOL: ルネサンス ISBN: 462208032X
VOL: 近代の始まり ISBN: 4622080338
TR: 磁力と重力の発見 / 山本義隆 [著]
PUB: 東京 : みすず書房 , 2003.5
PHYS: 3冊 ; 20cm
PTBL:

[解説]

以下のような規則によって判断、処理の根拠とした。

(1) 目録システムコーディングマニュアル 2.1.11 VOL F1 (巻冊次)

巻冊次とは、「固有のタイトル」ではない、単行書誌単位を複数の出版物理単位に分割するために付けられた呼称であり、次の2つに分けられる。

- ア) 順序付けに関するもの
- イ) 順序付けとは関係ないが、出版の都合上、何らかの識別のため、付与されるもの

、 、 の PHYS フィールドの記述を見ると、p304, 305-604, 605-947 と一連のページ付けがされており、同一図書を出版の都合上3分割した資料と考えられる。また「古代・中世」も「ルネサンス」、「近代の始まり」も歴史的な『順序付けに関するもの』と考えられる。

(2) 目録システムコーディングマニュアル 2.1.11 VOL H2 《注意事項》

各巻の名称が部編名であると判断される場合でも、各巻に別個の著者等(責任表示)が存在する場合には、その部編名は固有のタイトルであると判断し、独自に書誌を作成しなくてはならない。

、 、 の責任表示を見ると、全て「山本義隆」の著作である。

(1),(2) を総合して考えるとB~Dの書誌は、PTBL を TR に変更、TR は VOL に変更すべき書誌であると判断される。

[チャレンジ]

、 、 の所蔵館が、それぞれ200館、300館と大量につけられている場合は、その処理方法に関してNIIに判断を仰ぐ必要があることがある。

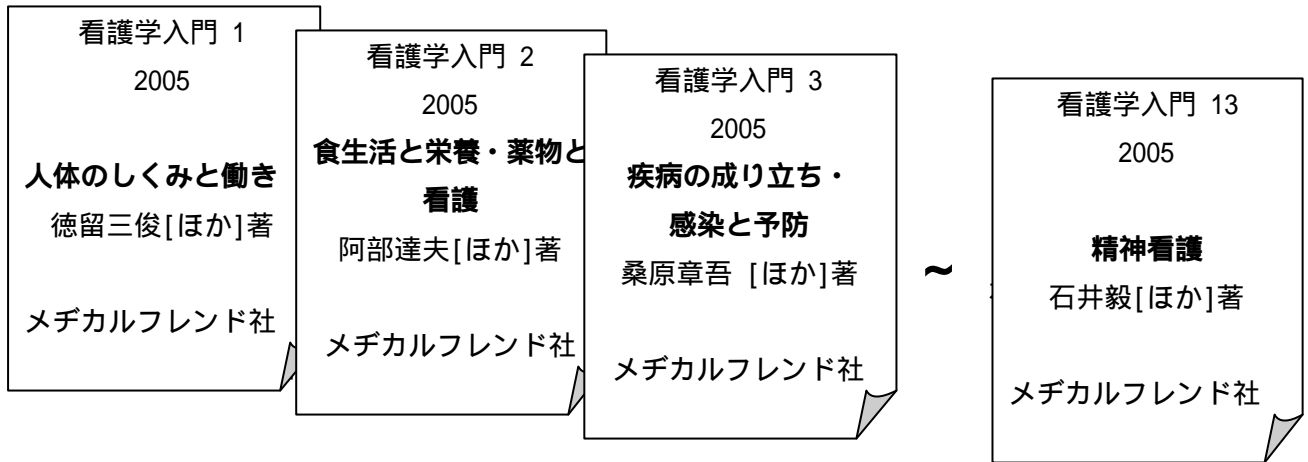
NIIは総合目録全体の整合性(=記述規則への準拠、重複書誌の排除など)を考慮し、この例のように「明らかに記述規則上問題のある書誌」の場合も、

1. 新たに訂正された書誌に現状のB, C, Dの所蔵館全てが、所蔵の付け替え処理を速やかに完了してもらえないとは限らない(連絡に対応してくれない場合も多い)。
2. 1.の処理が完了しない限り新書誌、B, C, Dの書誌が並存することになり新たな重複書誌を作成することとなる。

といった理由で現状を維持することもありうる。

「経年的に出版されている資料」

「看護学入門 1~13 巻」(A)を受け入れた。NACSIS-CAT の書誌を検索したところ 親書誌と思われる 2 つの書誌、
が見つかった。



TR: 看護学入門 || カンゴガク ニュウモン
ED: 2001 年度版
PUB: 東京 : メヂカルフレンド社
【子書誌 1 巻 ~ 13 巻】

TR: 看護学入門 || カンゴガク ニュウモン
ED: 2002 年度版
PUB: 東京 : メヂカルフレンド社
【子書誌 1 巻 ~ 13 巻】

問題 1. , , の書誌は全く同じ内容の書誌が、経年で発行されているので「看護学入門」として一つの書誌とまとめて 2001 年度版、2002 年度版、2005 年度版は VOL として記述できるか。

問題 2. 2005 年度版の正しい記述の例を書け

解答例 1. 「看護学入門」で一つの書誌とまとめて 2001 年度版、2002 年度版、2005 年度版は VOL として記述できない。

解答例 2. 、 と同様に 2005 年度版を親書誌として以下のように記述する。

TR: 看護学入門 || カンゴガク ニュウモン

ED: 2005 年度版

PUB: 東京 : メヂカルフレンド社

【子書誌 1 巻～13 巻】

・ <BA*****> 人体のしくみと働き / 徳留三俊[ほか]著 . -- メヂカルフレンド社 , 2004.11 . -- (看護学入門 ; 2005 年度版 ; 1 巻) .

・ <BA*****> 食生活と栄養・薬物と看護 / 阿部達夫[ほか]著 . -- メヂカルフレンド社 , 2004.11 . -- (看護学入門 ; 2005 年度版 ; 2 巻)

⋮

・ <BA*****> 精神看護 : 精神保健 精神障害患者の看護 / 石井毅[[ほか]著 . ?
メヂカルフレンド社 , 2004.11 . -- (看護学入門 ; 2005 年度版 ; 13 巻)

[解説]

オンラインシステムニュースレターNo.5の「親書誌(特にシリーズ物)の版のとりえ方」(http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/PUB/nukizuri/nukizuri.112d_1.html)には

「親書誌でも「各版ごとに別のレコードを作成する」のか。特にシリーズ物の場合、版はどのようにとらえるのか。すべての子書誌の版が代わった場合か、一冊でも変わった場合か」
 「単行書誌単位の版表示には関係なく、集合書誌単位に対して版表示があれば、別書誌とします。」

となっている。

確かに年度毎に刊行されてはいるようですが、もしコーディングマニュアル2-2-2H2に従って親書誌のVOLフィールドに年度を入れた場合、子書誌の版の区別が出来なくなるように思われる。従って、やはり親書誌は別書誌のままが妥当ではないかと判断される

Q&A DB 管理番号 9500162900。

| | | | | |
|------|--|------|------------|--|
| 管理番号 | 9500162900 | 回答日 | 1995/11/10 | |
| タイトル | 「?年度版」と「第?版」が対応し、内容も改訂されている。年度をVOLに記録することは可能か。 | ファイル | 図書 | |
| 質問内容 | 本学は昭和63年度版を所蔵、登録にあたり、NCには54年度版と61年度版のデータがあるが、記述の仕方が異なるのでどちらを採用するのか、お伺い致します。 <BN08227242>を採用する場合、下記のような記述は可なのかどうか。Vol:54年度版(第11版) Vol:61年度版(第18版) vol:63年度版(第20版) ”最新看護学入門”は年度ごとに内容が改訂され、現在は'95年度版(10冊)で刊行継続とのことです。 | | | |
| 回答内容 | お送り頂きました情報源の奥付から判断する限りでは毎年刊行されているようですが、54年度版(第11版)と61年度版(第18版)とでは、かなり大きな改訂があるように思われます。1については書誌事項からの比較が不可能ですが、2以降の各巻については頁数に大きな差があり、全体の改版と見做せると考えます。また、現在刊行が継続中とのことですが、95年度版が10冊であるなら、少なくとも54年度版(第11版)や61年度版(第18版)とは別書誌にする必要があると思われます。その場合には、シリーズ全体の改版と見做せるため、それぞれの版に対して別個に親書誌を作成することになると考えます。従いまして、61年度版(第18版)の書誌のように、版表示と見做して、それぞれを別書誌として作成するのが妥当ではないかと判断します。 | | | |

「TR と VOL」(その2)

の図書を購入したので、NACSIS-CAT の書誌データを検索したところ の書誌がヒットした。

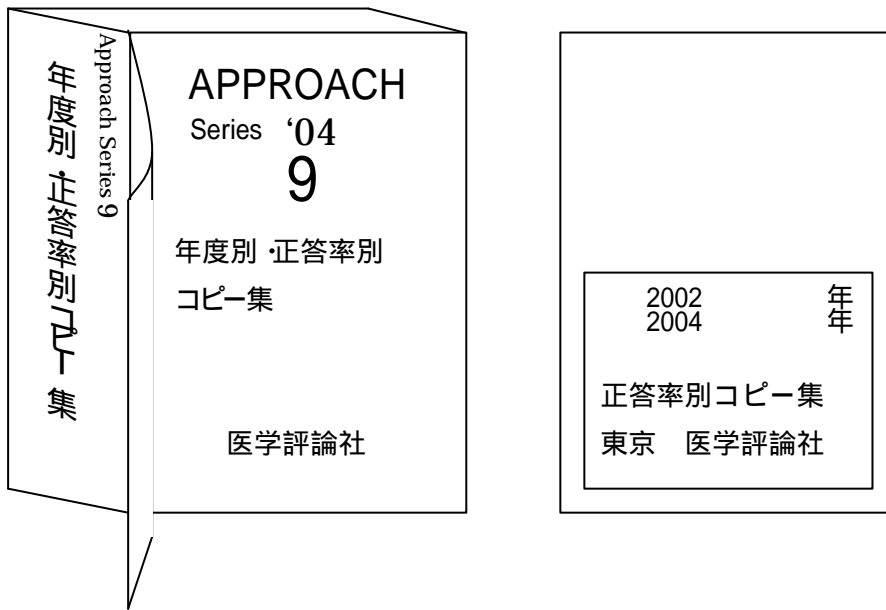
の図書を の書誌の VOL として処理したいと思うが

問題 1 . 確認すべき事項は何か

問題 2 . 書誌はどのように記述するか

表題紙と背

奥 付



<BA6017598X>

VOL: 2002 ISBN: 4872115104 PRICE: 3600 円+税 X ISBN:

TR: 正答率別コピー集 / 正答率別コピー集編集委員会編 || セイトウリツベツ コピー
シュウ

PUB: 東京 : 医学評論社 , 2001.11

PHYS: 1 冊 ; 26cm

PTBL: Approach series <BA38936741> 9// a

ヒント!

図書の記述の情報源はどこかを思い出そう。

(NCR1987 年版 改訂 2 版 2.0.3.1)

解答例 1 : 確認すべき事項は何か

- (1) 目録システムコーディングマニュアルの「新規レコード作成の指針」を確認する。
- (2) の書誌に「年度別」の記載がないかを作成館に問い合わせ、確認する。

解答例 2 : 書誌はどのように記述するか

記述例 <BA64001357>

VOL: 2004 ISBN: 4872116011 PRICE: 5600 円+税 XISBN:

TR: 年度別・正答率別コピー集 / 年度別・正答率別コピー集編集委員会編集 || ネンドベ
ツ セイトウリツベツ コピーシュウ

PUB: 東京 : 医学評論社 , 2003.10

PHYS: 1 冊 ; 26cm

NOTE: 前版: 正答率別コピー集 <BA6017598X>

PTBL: Approach series <BA38936741> 9// a

[解説]

NCR1987 年版 改訂 2 版 2.0.3.1 (図書の記事の情報源)

記述のよりどころとする情報源は、図書を構成する各部分に基づいて、次の優先順位とする。

ア) 標題紙 (標題紙裏を含む)、奥付、背、表紙。ただし、和古書、漢籍は原則として巻頭による。

NACSIS-CAT/ILL Q&A DB

| | | | |
|-------------|--|-------------|----|
| 管理番号 | 9000032000 | 回答日 | |
| タイトル | 年次・序数による版示が両方ある時、版表示として扱ってもよいか。 | ファイル | 図書 |
| 質問内容 | 年次 (1980 年版) と序数による版表示が (第 10 版) それに対応する形で表示されているとき、これらを版とみなし ED フィールドに記入し、それぞれ別書誌としてよいか? 1985 年版 ? 第 10 版 1986 年版 ? 第 11 版 | | |
| 回答内容 | 1) 序数による版表示は年次の別形式の表示と考えられる。 2) 年次は版表示として扱わない 参) NCR 1.2.1.1B/AACR2 12.2B2 3) 年鑑を雑誌書誌ファイルに登録する場合、年次は VLYR フィールドに記入する。これらに対応する序数による版表示は序数による版 (年次) ? という形で VLYR フィールドに記入する 参) 記入要項 3A.5.1 4) 年鑑を図書書誌ファイルに登録する場合、VLYR フィールドに収められるべきデータ要素は、VOL フィールドに入れる。以上によりこれらのものは VOL フィールドに入れ、一つのレコードで表現します。 | | |

目録システムコーディングマニュアル 0.4.1 B3.1

〔新規レコード作成の判断基準 TR 本タイトル〕

本タイトルの相違は、新規レコード作成の根拠となりうる。

主として洋資料については、次のような場合、新規レコードの作成が妥当である可能性が高い。

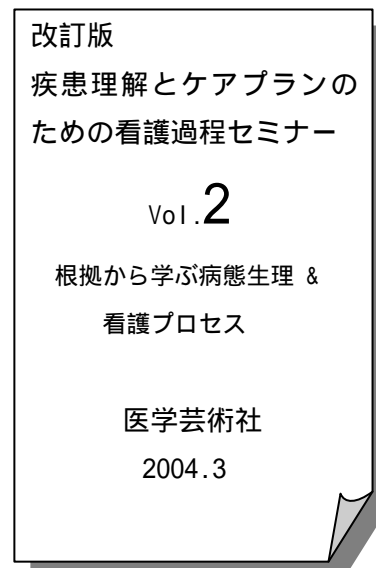
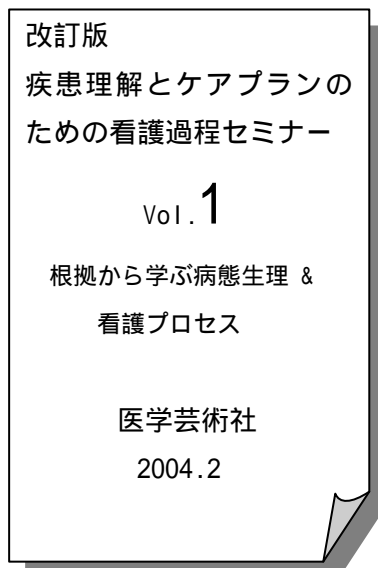
- 1) 主格形の冠詞を除いた冒頭の 5 語の変更
- 2) 主要な語 (名詞、固有名詞、固有名詞を表すイニシャル形、形容詞等) の付加、削除、又は変更 (綴字の変更を含む)
- 3) 語順の変更

の書誌「正答率別コピー集」はVOLとして2002を持ち、の奥付の記載からしても、はの改訂版と思われる。経年的に出版される資料に関してはQ&A DBにあるとおり、VOLフィールドで記述することとされている。

しかしとの書誌を比べると、では書名の冒頭に「年度別」が付加され、コーディングマニュアルによれば新規書誌とすべき事例と判断される。

「版次とVol」

と の2冊の図書を購入したので、NACSIS-CAT を検索したところ、Vol.3 として の書誌
が検索された。



<BA66538270>

VOL:3 ISBN:4870541912 2800 円

TR:疾患理解とケアプランのための看護過程セミナー：根拠から学ぶ病態生理 &
看護プロセス

PUB:東京：医学芸術社，2004.3

PHYS:249p；26cm

問題1．確認すべき事項は何か

問題2．書誌はどのように記述するか

解答 1 : 確認すべき事項

- (1) 目録システムコーディングマニュアルの「新規レコード作成の指針」を確認する。
- (2) の書誌に「改訂版」の記載がないかを作成館に問い合わせ、確認する。

解答 2 : 書誌の記述

<BA66205223>
VOL:1 ISBN:4870541890 2800 円
VOL:2 ISBN:4870541904 2800 円
TR:疾患理解とケアプランのための看護過程セミナー : 根拠から学ぶ病態生理&
看護プロセス
ED:改訂版
PUB:東京 : 医学芸術社 , 2004.2-2004.3
PHYS:冊 ; 26cm
NOTE:VOL.3 は別書誌<BA66538270>

[解説]

目録システムコーディングマニュアル 0.4.1 B4.1

〔新規レコード作成の判断基準 ED 版表示、副次的版表示〕

これらのデータ要素の相違は、新規レコード作成の根拠となりうる。
例えば、次のような場合は、新規レコードの作成が妥当である可能性が高い。

- 1) 版表示中の数字部分の相違
- 2) 書誌的内容を表す版表示の相違
- 3) 言語を示す版表示の相違
- 4) 対象地域を示す版表示の相違

～ と を比べた時、いずれの書誌も書名、副書名が同一であり、出版社は勿論、出版年月日も極めて似かよっている。ただし、には「改訂版」の表記があり、にはこれがない。結果的には版表示の有無は無視できないため、～ は と別の書誌とした。

この例では～ が改訂された際に、新たに が付け加わっており、内容的には 2004 年に発行された Vol.1～3 が一連の内容を持った資料であった。従って NOTE にこれらに関連する書誌であることを記録した。

「MARC データと NACSIS データの相違」

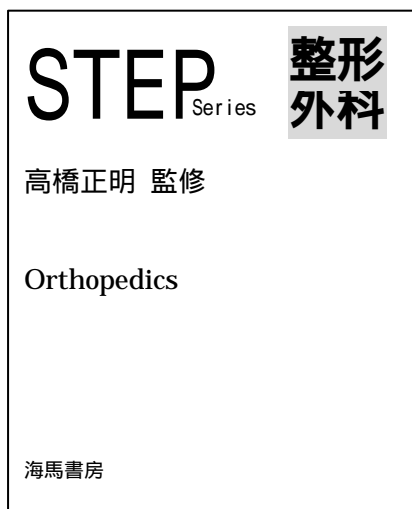
の図書を購入し、JPMARC で作成済みのデータを流用し、 の書誌を作成し、同時に「Step series 内科」の親書誌を作成した。後日、下記の の図書が受け入れされた。



OTHN: JLA:*****
VOL: ISBN: 4907704089 PRICE:
TR: 消化器・膠原病 / 溝上裕士, 成島勝彦監修 ; 高橋茂樹 [ほか] 執筆
PUB: 東京 : 海馬書房, 1999.10
PHYS: 414p ; 26cm
PTBL: Step series 内科 <BA*****> ; 6

問題 1 : の TR と PTBL を書きなさい。

問題 2 : と の TR と PTBL を比べて必要ならばその内容を修正しなさい。



解答1： の TR と PTBL

TR:整形外科

PTBL: Step series

解答2： と の比較から、 で PTBL とされている「Step series 内科」は「Step series」と「内科」に分けられ、「内科」は『中位の書誌』として取り扱うべき情報であることが分かる。従って の PTBL に関しては次のように修正する。

PTBL:Step series <BA*****> . 内科||ナイカ ; 6// b

[解説]

JPMARC や TRCMARC、或いは USMARC、UKMARC など他の書誌ユーティリティーのデータの記述規則は、必ずしも NACSIS-CAT の記述規則と同じではない。流用入力の際にはこの点を意識して、それらのデータを鵜呑みにするのではなく、しっかりと内容を確認した上で書誌を作成しなくてはならない。

チャレンジ!

問題 3 : の目録データの中で追加すべき NOTE と VT があれば、それも含めて目録を書きなさい。

解答 ・ TR フィールドの「監修」に関しては、NOTE フィールドに記述する。
目録システムコーディングマニュアル 2.2.1 TR F3 (責任表示及び並列責任表示)

責任表示とするものの範囲については、NCR87R の 2.1.5.1(責任表示とするものの範囲)の規定に従う。ただし、所定の情報源上にある監修者、監訳者等については、著者、訳者など、より直接的に関与した責任表示がある場合は、それを責任表示とし、監修者、監訳者等は NOTE フィールドに記録する。より直接的に関与した責任表示がない場合には、監修者、監訳者等を責任表示として記録する。

TR:実践フレームリレー / 野村雅行, 辻村司共著||ジッセン フ
レーム リレー

NOTE:監修: 宮脇陞

・ VT として外国語形の書名(CL)とその他の書名(VT)を追加する。

(記述例)

OTHN:JLA:*****
VOL: ISBN: 4907704089 PRICE:
TR: 消化器・膠原病 / 高橋茂樹 [ほか] 執筆
PUB: 東京 : 海馬書房, 1999.10
PHYS: 414p ; 26cm
VT:CL: Gastroenterology/collagen disease
VT:VT: Step 内科 : 消化器・膠原病
NOTE: 監修: 溝上裕士, 成島勝彦
PTBL: Step series <BA39382113> . 内科||ナイカ ; 6// b